
平成 25 年度第 1 回常務理事会議事概要

開催日時：平成 25 年 4 月 23 日（火） 15：00～16：30

開催場所：50 周年記念ホール

出席者：渡邊（敏）理事長，鈴木副理事長，淵野，渡辺（元），渡辺（直），馬場，野口，西澤，
の各常務理事 計 8 名

委任状：斉藤，千年 計 2 名

山田事務局長，米山総括主任

配布資料：＜資料 1＞平成 24 年度第 6 回常務理事会議事概要（案），＜資料 2＞平成 24 年度入会金・賛助会費・同窓会費等の納入実績表，＜資料 3＞平成 24 年度部会・支部総会開催報告一覧，＜資料 4＞平成 24 年度部会・支部活動費支給実績一覧，＜資料 5＞平成 24 年度慶弔報告一覧，＜資料 6＞平成 25 年度部会・支部総会理事派遣割当一覧，＜資料 7＞平成 25 年度部会・支部活動費支給についての文書，部会・支部活動費支給額一覧，＜資料 8＞事業者総合保険証券（写），労災保険証券，契約明細書，＜資料 9＞平成 25 年度「農工通信 85・86 号」の見積合せ結果，＜資料 10＞第 50 回理事会・通常総会（H25.5.25（土））協力依頼，平成 25 年 5 月 25 日（土）スケジュール表，＜資料 11＞平成 25・26 年度会長・副会長候補者一覧，＜資料 12＞平成 25 年度同窓会特別会員委嘱者一覧，＜別添資料 13＞平成 24 年度監査上程資料（案），＜資料 14＞平成 25 年度事業計画（案），平成 25 年度収支予算（案），＜資料 15＞平成 25 年度学生援助事業（前期）ポスター，申請要領，申請書，申請書記入例（コンスト・サークル），申請チェックリスト，＜資料 16＞同窓会八王子分収林の看板の老朽化に伴う建替えについて，同窓生酒井氏の手紙，＜資料 17＞農工大支援ネットワーク集団部会設置申請書，会員名簿，「農工大支援ネットワーク集団部会」会則，＜参考資料＞東京農工大学同窓会資産及び会計規程，以上。

【 報告事項 】
1. 平成 24 年度第 6 回常務理事会議事概要（案）の確認について

渡邊理事長から、＜資料 1＞は事前に各常務理事に配信し、追加・修正後の議事概要である旨の報告があり、了承された。

2. 平成 24 年度入会金・賛助会費の納入実績について

渡邊理事長から＜資料 2＞に基づき、下記のとおり報告があった。

1) 入会金	4,850 千円
2) 賛助会費	28,580 千円
3) 年会費	1,532 千円
4) 終身会費	3,115 千円
計	38,077 千円

平成 24 年度納入実績額（38,077 千円）－平成 23 年度納入実績額（34,844 千円）
＝平成 23 年度に比べて 3,233 千円増収。

3. 平成 24 年度部会・支部総会の開催状況報告について

渡邊理事長から、＜資料 3＞に基づき開催状況の報告があった。

4. 平成 24 年度部会・支部活動費支給実績について

渡邊理事長から、＜資料 4＞に基づき下記のとおり報告があった。

- 1) 部会活動費：「15 部会 99 万円支給済」、「6 部会 40 万円未申請」
- 2) 支部活動費：「45 支部 204 万円支給済」、「3 支部 12 万円未申請」

5. 平成 24 年度慶弔報告について

渡邊理事長から＜資料 5＞に基づき、慶事 8 名、弔事 3 名の報告があった。

6. 平成 25 年度部会・支部総会への常務理事の派遣割当について

渡邊理事長から、＜資料 6＞に基づき、平成 25 年度の常務理事（1 名当り 2 か所）の派遣割当を行った。

7. 平成 25 年度部会・支部活動費の申請状況について

渡邊理事長から、＜資料 7＞の申請用紙を部会長及び支部長に送付したい旨の提案があり、了承された。

8. 平成 25 年度火災・労災の保険契約について

渡邊理事長から＜資料 8＞のとおり、火災・労災保険の契約更新手続きを行った旨の報告があった。

9. 「農工通信 85・86 号」の見積合せ結果について

渡邊理事長から＜資料 9＞に基づき、小野高速印刷(株)が落札した旨の説明があった。

10. 第 50 回理事会・通常総会の当日のお手伝いの協力依頼について

渡邊理事長から、＜資料 10＞に基づき協力依頼を行った。

11. その他、感謝状贈呈（細渕彰徳氏、井ロー世氏）の報告について

渡邊理事長から、同窓会創立 50 周年記念事業で 100 万円以上の寄附をされた標記の 2 名の同窓生に、感謝状を贈呈した旨の報告があった。

【 協議事項 】

1. 平成 25・26 年度 会長・副会長の推挙（案）について

渡邊理事長から＜資料 11＞に基づき、標記の候補者を理事会に推挙したい旨の説明があり、検討の結果、これを承認した。

2. 平成 25 年度 特別会員の推薦（案）について

渡邊理事長から＜資料 12＞に基づき、標記の候補者を理事会で推薦したい旨の説明があり、検討の結果、これを承認した。

3. 平成 24 年度収支決算報告（案）及び監査（5/9）上程資料（案）について

渡邊理事長から、＜資料 13 監査上程資料（案）＞に基づき下記のとおり説明があり、質疑応答の結果、原案どおりこれを承認した。

1) 平成24年度事業報告

① 第49回理事会・通常総会の開催

平成24年5月26日（土）小金井キャンパスにて第49回理事会・通常総会を開催した。議事内容は、1) 平成23年度事業報告（案）、2) 平成23年度収支決算報告（案）、3) 平成23年度監査報告、4) 東日本大震災に伴う同窓生に対する救援募金活動、5) 同窓会創立50周年記念事業、6) 同窓会50年史発行、7) 同窓会会則の改正（案）、8) 平成24年度事業計画（案）、9) 平成24年度収支予算（案）、10) 平成24・25年度理事・代議員の選任（案）、11) 平成24・25年度理事長・副理事長・常務理事の指名（案）、12) 平成24・25年度監事の選出（案）、13) 顧問の推挙（案）、14) 特別会員の推薦報告、15) 農工通信年2回発行、16) その他が諮られ、承認された。

② 同窓会創立50周年記念式典・記念の会の開

平成24年5月26日（土）小金井キャンパスにて第49回理事会・通常総会終了後、同窓会創立50周年記念事業式典・記念の会を開催した。

③ 平成24年度副会長懇談会の開催

平成 24 年 11 月 10 日（土）、府中キャンパスにて平成 24 年度副会長懇談会を開催した。懇談内容は、平成 25～26 年度会長・副会長推薦及び集団部会の設置、正会員の総会構成員の登録、外を行った。

④ 同窓会組織の強化、活性化及び財務体質の健全化

部会・支部・職域組織の同窓会意識の向上と会員交流の促進を図る方策として「農工通信」の年2回発行した。また、常務理事の部会・支部への派遣も引続き行った。入会金・賛助会費等の会費の90%を超える納付率の維持に努めた。更に歳出削減に努めるとともに、新財務システムの運用を予定したが、準備が整わなかったため次年度に送った。

⑤ 同窓会の現状と課題及び今後の対応

平成22年度から検討を重ねてきた同窓会の改革について、1) 同窓会会則の改正、2) 財務システムの改正、3) 農工通信の年2回発行については、第49回理事会・通常総会に上程し承認を得て実施した。また、4) その他の課題については、実施に向けて更に検討を重ねる。

⑥ ホームページのリニューアル

平成24年6月に「会員交流広場」の開設等を盛り込んだホームページのリニューアルを行った。

⑦ 同窓会PR活動の実施

紹介パンフレット（新入生・ペアレンツデーにて配布）及びホームページのリニューアルによりPR活動に努めた。

⑧ 会員の動静整理の継続実施

農工通信が返送された会員について追跡の動静調査を行った。

⑨ 本学への学生進路・就職システム構築に対する協力

OB・OGの情報提供を行った。

⑩ 一般財団法人 東京農工大学教育研究振興財団への協力

財団の事務に対する実質的支援を従来どおり継続して行った。

⑪ 準会員に対する援助、新入正会員歓迎行事の継続実施

準会員（学生）の勉学・学生生活に関して、学会発表・コンテスト・コンクール等発表・入賞祝い・優秀卒論副賞等の援助、学園祭・課外活動の援助、同窓会推薦キャリア・アドバイザー支援等の援助、並びに、卒業・修了証書カバーの贈呈を継続して行った。

⑫ 会員の慶弔

祝電・弔電により祝意・弔意を表した。また、本会の発展に顕著な功績があった者に感謝状を贈呈した。

2) 平成24年度収支決算報告

(基本財産)

①基本財産額は、300,000千円で収入・支出とも金額の異同はなかった。

(運用財産) …詳細は別紙収支決算報告(案)参照

①収入の部

予算額46,961千円に対して収入実績額が54,191千円となり、予算額に対して7,230千円の増収となった。

②支出の部

・事業費

予算額23,170千円に対して、支出実績額が21,823千円となり、予算額に対して1,347千円の残額となった。

・会議費

予算額2,410千円に対して、支出実績額が2,277千円となり、予算額に対して133千円の残額となった。

・事務費

予算額9,190千円に対して、支出実績額が8,177千円となり、予算額に対して1,013千円の残額となった。

・50周年記念事業費

予算額7,615千円に対して、支出実績額が995千円となり、予算額に対して6,620千円の残額となった。

- ・職員厚生費
予算額 1,445 千円に対して、支出実績額が 163 千円となり、予算額に対して 1,282 千円の残額となった。
 - ・予備費
予算額 3,130 千円に対して、支出実績額が 100 千円となり、予算額に対して 3,030 千円の残額となった。
 - ・支出合計
予算額 46,960 千円に対して、支出実績額が 33,535 千円となり、予算額に対して 13,425 千円の残額となった。
- ③運用財産残高（次年度繰越額）
予算額（0 千円）－決算額（20,656 千円）＝次年度繰越額（-20,656 千円）

（特定目的事業財産）…詳細は別紙収支決算報告（案）参照

- ①予算額 55,000 千円に対して、支出実績額が 51 千円となり、予算額に対して 54,949 千円の残額となった。

（特定資産）

- ①特定資産額（八王子分収林育成林木）は、32,877 千円で金額の異同はなかった。

（平成 24 年度期末総合計）…次年度総繰越額

総予算額（387,877 千円）－総決算額（408,482 千円）＝次年度総繰越額（-20,605 千円）

4. 平成 25 年度事業計画（案）及び収支予算（案）について

渡邊理事長から、＜資料 14＞に基づき説明があり、質疑応答の結果、収支予算（案）の予備費が 18,000 千円台と多すぎるため、この内の 15,000 千円を特定目的事業財産に繰入れることで一部修正のうえ、これを承認した。

（後日確認した結果、特定目的事業財産に繰入れられるのは「同窓会資産及び会計規程第 9 条」の運用財産の余剰金が当期収入金額の 30%の額を超えた場合で、それ以外に特定目的事業財産に繰入れる適用条項がないため、15,000 千円を特定目的事業財産に繰り入れることはできない。したがって、予備費は、18,000 千円台はそのままの金額にしておくこととなるため、収支予算（案）は現状のままで作成してある。）

1) 平成25年度事業計画

① 第50回理事会・通常総会の開催

平成25年5月25日（土）府中キャンパスにて第50回理事会・通常総会を開催する。議事内容は、1) 平成24年度事業報告（案）、2) 平成24年度収支決算報告（案）、3) 平成24年度監査報告、4) 同窓会会則の一部改正（案）、5) 平成25年度事業計画（案）、6) 平成25年度収支予算（案）、7) 平成25～26年度会長・副会長の選任（案）、8) 特別会員の推薦報告、9) 農工大支援ネットワーク集団部会設置報告、10) その他 新旧会長の退任・新任の挨拶、新旧事務局長の退任・新任の挨拶を予定する。

② 集団部会の設置

「東京農工大学同窓会部会・支部等の設置、廃止及び活動費等に関する規程第2条第2項」に基づく集団部会の設置の増加について更に努める。

③ 同窓会正会員の総会構成員登録

「東京農工大学同窓会正会員の総会構成員登録規程第 2 条」に基づく総会構成員の登録の増加について更に努める。

④ 平成 25 年度副会長懇談会の開催

平成 25 年 11 月 9 日（土）、府中キャンパスにて平成 25 年度副会長懇談会の開催を予定する。

⑤ 同窓会組織の強化、活性化及び財務体質の健全化

部会・支部・職域組織の同窓会意識の向上と会員交流の促進を図る方策として「農工通信」の年2回発行の内容を更に充実させる。また、常務理事の部会・支部への派遣も引続き行う。入

会金・賛助会費等の会費の90%を超える納付率の維持に努める。更に歳出削減に努めるとともに、新財務システムの運用を予定する。

⑥ 同窓会の現状と課題及び今後の対応

平成22年度から検討を重ねてきた同窓会の改革について、積残しとなっている分収林の課題、海外支部設置等について更に検討を重ねる。

⑦ ホームページの充実

平成24年度に開設した「会員交流広場」・「ギャラリー」等の活用及び充実について更に検討を重ねる。

⑧ 同窓会PR活動の実施

同窓会紹介パンフレット及びホームページによるPR活動に努める。

⑨ 会員の動静整理の継続実施

農工通信の未着信な会員について追跡の動静調査を行う。

⑩ 一般財団法人 東京農工大学教育研究振興財団への協力

財団の事務に対する実質的支援を従来どおり継続して行う。

⑪ 準会員に対する援助、新入正会員歓迎行事の継続実施

準会員（学生）の勉学・学生生活に関して、学会発表・コンテスト・コンクール等発表・入賞祝い・優秀卒論副賞等の援助、学園祭・課外活動の援助、同窓会推薦キャリア・アドバイザー支援等の援助、並びに、卒業・修了証書カバーの贈呈を継続して行う。

⑫ 会員の慶弔

祝電・弔電により祝意・弔意を表す。

2) 平成 25 年度収支予算

(基本財産)

- ①収入の部 → 前年度繰越額の 300,000 千円を計上した。
- ②支出の部 → 支出額 0 千円を計上
- ③基本財産残高（次年度繰越額）
収入額合計（300,000 千円）－支出額合計（0 千円）＝次年度繰越額（300,000 千円）

(運用財産) …詳細は別紙収支予算（案）参照

- ①収入の部
前年度予算額（46,960 千円）よりも 8,057 千円増額して 55,017 千円を計上した。
- ②支出の部
 - ・事業費
前年度予算額（23,170 千円）よりも 1,270 千円減額して 21,900 千円を計上した。
 - ・会議費
前年度予算額（2,410 千円）よりも 10 千円増額して 2,420 千円を計上した。
 - ・事務費
前年度予算額（9,190 千円）よりも 1,060 千円増額して 10,250 千円を計上した。
 - ・50 周年記念事業費
50 周年記念事業が終了した為、0 千円を計上した。
 - ・職員厚生費
前年度予算額（1,445 千円）よりも 420 千円増額して 1,865 千円を計上した。
 - ・予備費
前年度予算額（3,130 千円）よりも 15,452 千円増額して（18,582 千円）を計上した。
 - ・支出の部合計
前年度予算額（46,960 千円）よりも 8,057 千円増額して 55,017 千円を計上した。
- ③運用財産残高（次年度繰越額）
収入額合計（55,017 千円）－支出額合計（55,017 千円）＝次年度繰越額（0 千円）

(特定目的事業財産) …詳細は別紙収支予算（案）参照

- ①収入の部 → 前年度繰越額（54,949千円）に余剰金からの繰入額4,399千円を加えて59,348千円を計上した。
- ②支出の部 → 支出額0千円を計上した。
- ③特定目的事業財産残高（次年度繰越額）
収入額合計（59,348千円）－支出額合計（0千円）＝次年度繰越額（59,348千円）

（特定資産）

- ①八王子分収林育成林木は、前年度と同額の32,877千円を計上した。

（平成25年度期末総合計）

前年度総予算額（387,877千円）よりも4,348千円増額して392,225千円を計上した。

5. 平成25年度学生援助事業（前期）の実施について

渡邊理事長から＜資料15＞に基づき説明があり、検討の結果、この（案）をもって実施することを承認した。

6. 同窓会八王子分収林の看板の老朽化に伴う建替えについて

渡辺（直）分収林担当常務理事から＜資料16＞に基づき説明があり、検討の結果、「看板作成費＋人件費＝50千円」の予算化を承認し、看板を建替えることとした。

7. 農工大支援ネットワーク集団部会の設置申請について

渡邊理事長から＜資料17＞に基づき説明があり、種々の検討の結果、集団部会の設置を承認した。

8. その他

〔次回の会議予定〕

平成24年度 監査会

平成25年5月9日（木） 14：00～16：00 同窓会会議室

平成25年度 第2回常務理事会

平成25年5月21日（火） 15：00～16：30 50周年記念ホール

平成25年度 第50回理事会・通常総会

平成25年5月25日（土）府中キャンパス